

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	27人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	39人
・多発性硬化症	45人	・ウエゲナー肉芽腫症	2人
・重症筋無力症	46人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	47人
・全身性エリテマトーデス	201人	・多系統萎縮症	22人
・スモン	13人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	42人	・膿疱性乾癬	4人
・サルコイドーシス	28人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・筋萎縮性側索硬化症	23人	・原発性胆汁性肝硬変	62人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	159人	・重症急性膵炎	16人
・特発性血小板減少性紫斑病	58人	・特発性大腿骨頭壊死症	67人
・結節性動脈周囲炎	31人	・混合性結合組織病	21人
・潰瘍性大腸炎	155人	・原発性免疫不全症候群	5人
・大動脈炎症候群	18人	・特発性間質性肺炎	11人
・ビュルガー病	38人	・網膜色素変性症	4人
・天疱瘡	25人	・プリオン病	2人
・脊髄小脳変性症	69人	・原発性肺高血圧症	7人
・クローン病	46人	・神経線維腫症	16人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	7人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	2人
・パーキンソン病関連疾患	236人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	5人
・アミロイドーシス	2人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・後縦靭帯骨化症	23人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	2人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度		
剖 検 の 状 況	剖検症例数 60 例	剖検率 15.62 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
睡眠時無呼吸による低酸素ストレスは全身性炎症を惹起し動脈硬化を促進させる	木村 弘	呼吸器・血液内科	6,300	補 委 文部科学省
妊娠中の大気汚染曝露は次世代の気管支喘息発症を増加させる	濱田 薫	呼吸器・血液内科	1,800	補 委 文部科学省
ヒト肺の力学強度マップ作製の試み—細葉中心型肺気腫の上肺野からの発症機序の解明	友田 恒一	呼吸器・血液内科	1,000	補 委 文部科学省
呼吸不全に関する調査研究	木村 弘	呼吸器・血液内科	1,300	補 委 厚生労働省
喘息気道リモデリングの及ぼす喫煙の影響	濱田 薫	呼吸器・血液内科	2,000	補 委 喫煙財団
喫煙が体重減少をもたらす機序の解明:肺—消化管ネットワークからの探求	吉川 雅則	呼吸器・血液内科	2,000	補 委 喫煙財団
胎児期および乳児期の室内大気汚染物質が喘息に及ぼす影響についての検討	木村 弘	呼吸器・血液内科	1,500	補 委 住居医学研究奨励金
スモンに関する調査研究	上野 聡	神経内科	700	補 委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	上野 聡	神経内科	700	補 委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
自己食食空胞性ミオパチーの疾患概念確立とオートファジー機構の解明に関する研究	杉江和馬	神経内科	1,700	補 委 平成19年度科学研究費補助金若手研究(B) 文部科学省
抗凝固薬・抗血小板薬の標的およびこれら薬剤を修飾するタンパク質・遺伝子の解析を通した最適投与量の評価方法の発症機序解明	平野牧人	神経内科	2,860	補 委 平成19年度科学研究費補助金基盤研究(c) 文部科学省
抗凝固薬・抗血小板薬の標的およびこれら薬剤を修飾するタンパク質・遺伝子の解析を通した最適投与量の評価方法の標準化に関する研究	齋藤こずえ	神経内科	800	補 委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
脳梗塞急性期から開始する筋萎縮阻止薬療法が慢性期運動機能に与える影響に関する研究	齋藤こずえ	神経内科	300	補 委 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 厚生労働省
肝細胞移植及び肝組織作成治療の実現化にむけた前臨床研究	中島祥介	消化器・総合外科	4,000	補 委 文部科学省

小計 14

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
小腸移植におけるグラフト腸管の障害・再生機構の解明とその制御	金廣裕道	消化器・総合外科	2,200	補 委 文部科学省
肝移植におけるVWF切断酵素の役割と新たな拒絶反応診断マーカーの開発	高 濟峯	消化器・総合外科	900	補 委 文部科学省
潰瘍性大腸炎に対する新しい遺伝子デリバリーシステムを用いたBcl-XL遺伝子治療	小山文一	消化器・総合外科	1,600	補 委 文部科学省
T細胞不活化制御による新規癌治療法の臨床導入を目的とした発展的研究	庄 雅之	消化器・総合外科	2,200	補 委 文部科学省
骨髄幹細胞を用いた腸管構成細胞の再生と炎症性腸管障害粘膜障害に対する治療への応用	向川智英	消化器・総合外科	1,200	補 委 文部科学省
脂肪由来幹細胞の肝細胞特異的分化誘導における微小重力環境の影響	山田高嗣	消化器・総合外科	2,200	補 委 文部科学省
骨髄間葉系幹細胞を用いた靭帯腱付着部の構造再生に関する研究	高倉義典	整形外科	1,170	補 委 日本学術振興会
再生医療技術を用いた血管柄付き移植骨増大の試み	矢島弘嗣	整形外科	2,340	補 委 日本学術振興会
再生医療技術を応用した殺細胞処理骨の再活性化に関する実験的研究	田中康仁	整形外科	910	補 委 日本学術振興会
大腿骨頭壊死に対する再生医療の応用	川手健次	整形外科	100	補 委 日本股関節財団
口腔がんにおける重粒子線療法の基礎的研究	桐田忠昭	口腔外科	4,940	補 委 文部科学省
静水圧ストレスによる顎関節滑膜細胞の応答	川上哲司	口腔外科	3,380	補 委 文部科学省
顔面の初期発生に関与する分子メカニズムの解明	川上正良	口腔外科	2,600	補 委 文部科学省
顎顔面の形態発生に関与するL3/Lhx8遺伝子の機能解析	井上公秀	口腔外科	1,290	補 委 文部科学省
DNA多型解析による口腔扁平上皮癌疾患感受性遺伝子の検索	青木久美子	口腔外科	1,820	補 委 文部科学省
ヒト間葉系細胞を用いた骨再生での水平旋回培養法による骨誘導能上昇効果の検討	前田雅彦	口腔外科	1,320	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
発声障害者の音声コミュニケーション手段の研究開発	細井裕司	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	3,510	補 委 総務省
実環境で最重度難聴者用超音波補聴システムを実現するための基礎的・臨床的研究	細井裕司	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	4,400	補 委 文部科学省
頭頸部癌の放射線科学療法における生存シグナル経路を分子標的とした増感効果の検討	家根且有	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,300	補 委 文部科学省
微小振動音源を用いた発声装置の声質改善のための基礎的研究	阪口剛史	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	2,500	補 委 文部科学省
蚊アレルギー患者におけるEBウイルス感染NK細胞増殖症に対する分子標的療法の開発	浅田 秀夫	皮膚科・形成外科	1,300	補 委 日本学術振興会 文部科学省
天疱瘡の遺伝的背景	新関 寛徳	皮膚科・形成外科	1,000	補 委 厚生労働省
前立腺がんのリスク評価と化学予防	平尾佳彦	泌尿器科	800	補 委 文科省科学研究費補助金
ガンマラクトン化合物を用いた腎障害後の進行を抑制する腎修復再生機構の解明	石橋道男	泌尿器科	2,730	補 委 文科省科学研究費補助金
夜間頻尿の治療法開発を目指したテレメトリー法によるラット膀胱求心性活動の検討	鳥本一匡	泌尿器科	600	補 委 文科省科学研究費補助金
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療の確率に関する研究	平尾佳彦	泌尿器科	700	補 委 厚労省科学研究費
臓器移植の社会基盤に向けての研究	吉田克法	泌尿器科		補 委 厚労省科学研究費
尿失禁介護用具の研究開発	平尾佳彦	泌尿器科	1,300	補 委 中小企業支援センター
ユビキタス生体機能計測システムの開発・快適感性評価指数の確立と快適感性評価機器の研究開発	平尾佳彦	泌尿器科	30,628	補 委 財団法人関西文化学術研究都市推進機構
腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療: 瘤径推移に関する因子の検討	吉川公彦	放射線医学	1,800	補 委 科研費(基盤研究C)
肝癌に対する動注療法における薬物動態と血流改変術に関する研究	田中利洋	放射線医学	1,700	補 委 科研費(若手研究B)
肝・胆・膵ならびに骨盤内悪性腫瘍に対する血流動態に応じた血管内治療法の開発に関する研究	阪口 浩	放射線医学	1,000	補 委 厚生労働省がん研究助成金分担研究

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
肝・胆・膵悪性腫瘍に対するIVR治療に関する研究	阪口 浩	放射線医学	1,000	補 委	厚生労働省がん研究助成金分担研究
フォンヴィレブランド因子切断酵素による血栓形成制御に関する研究	西尾健治 福島英賢	救急医学	3,120	補 委	日本学術振興会

小計 2
合計 48

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Toxicol Environ Health A	Exposure of pregnant mice to an air pollutant aerosol increases asthma susceptibility in offspring	Hamada K.	呼吸器・血液内科
Respiration	Effect of serum leptin levels on hypercapnic ventilatory response in obstructive sleep apnea.	Makinodan K.	呼吸器・血液内科
Medical Molecular Morphology	Treatment with chondroitinase ABC alleviates bleomycin-induced pulmonary fibrosis	Kai Y.	呼吸器・血液内科
Adv Exp Med Biol	Post-hypoxic unstable breathing in the C57BL/6J mouse: effects of acetazolamide.	Yamauchi M.	呼吸器・血液内科
J Appl Physiol.	Acetazolamide protects against posthypoxic unstable breathing in the C57BL/6J mouse.	Yamauchi M.	呼吸器・血液内科
Chest	Elevated circulating plasma adiponectin in underweight patients with COPD.	Tomoda K.	呼吸器・血液内科
Ann Neurol	DNA single-strand break repair is impaired in aprataxin-related ataxia.	Hirano M	神経内科
Neurosci Lett	Short half-lives of ataxia-associated aprataxin proteins in neuronal cells.	Hirano M	神経内科
J Neurol, Neurosurg Psychiatry	Peripheral neuropathy in chromosome16q22.1-linked autosomal dominant cerebellar ataxia.	Furiya Y	神経内科
Eur J Neurol	Extensive neuroimaging of a transient lesion in the splenium of the corpus callosum.	Shimizu H	神経内科
Clin Neurol Neurosurg	Interferon causes no myasthenia in a seropositive patient with multiple sclerosis.	Shimizu H	神経内科
Mov Disord	reatable fluctuating Parkinsonism and dementia in a patient with a dural arteriovenous fistula.	Kajitani M	神経内科
J Neurol Sci	Sympathetic disturbances increase risk of sudden cardiac arrest in sporadic ALS.	Asai H	神経内科
Parkinsonism Relat Disord	Signal changes of superior cerebellar peduncle on fluid-attenuated inversion recovery in progressive supranuclear palsy.	Kataoka H	神経内科
Eur J Neurol	Herpes simplex virus encephalitis with progressive severe white-matter lesions.	Kataoka H	神経内科
J Neuroimaging	Early dynamic SPECT imaging in acute viral encephalitis.	Kataoka H	神経内科

小計_16

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Mov Disord	Increased temporal blood flow associated with visual hallucinations in Parkinson's disease with dementia.	Kataoka H	神経内科
Eur J Neurol	Paraneoplastic encephalitis associated with ovarian teratoma and N-methyl-D-aspartate receptor antibodies.	Kataoka H	神経内科
J Neurol Neurosurg Psychiatry	Fixed epiglottis associated with subthalamic nucleus stimulation in Parkinson's disease.	Yanase M	神経内科
Clin Neurol Neurosurg	SPECT revealed cortical dysfunction in a patient who had genetically definite megalencephalic leukoencephalopathy with subcortical cysts.	Kiriyama T	神経内科
Neurology	Sign language aphasia due to left occipital lesion in a deaf signer.	Saito K	神経内科
J Neurooncol	Clinical analysis of paraneoplastic encephalitis associated with ovarian teratoma. J Neurooncol	Tonomura Y	神経内科
Spine	Atlantoaxial rotatory subluxation associated with cervical dystonia.	Tonomura Y	神経内科
Clinical Cancer Research	Clinical Significance and Therapeutic Potential of the Programmed Death-1 Pathway in Human Pancreatic Cancer	T.Nomi	消化器・総合外科
natura medicine	Engineering functional two-and three-dimensional liver systems in vivo using hepatic tissue sheets	K. Ohashi	消化器・総合外科
ANTICANCER RESEARCH	Prognostic Significance of Platelet-derived Growth Factor-BB Expressin in Human Esophageal Squamous Cell Carcinomas	S.Matsumoto	消化器・総合外科
Surgery Today	Dudental Atresia Associated with "Apple Peel" Small Bowel Without deletion of Fibroblast Growth Factor-10 or Fibroblast Growth Factor Receptor 2IIIb: Report of a Case	Y. Tatekawa	消化器・総合外科
Surgery Today	Multistage Approach for Tracheobronchomalacia Caused by a Chest Deformity in the Setting of Severe Scoliosis	Y. Tatekawa	消化器・総合外科
Pediatr Surg Int	Laparoscopic extirpation of splenic hamartoma	Y. Tatekawa	消化器・総合外科
J Tissue Eng Regen Med	Enhancement of osteoblastic differentiation of mesenchymal stromal cells cultured by selective combination of bone morphogenetic protein-2 (BMP-2) and fibroblast growth factor-2 (FGF-2)	Maegawa N.	整形外科
BMC Musculoskelet Disord	Indications for free vascularized fibular grafting for the treatment of osteonecrosis of the femoral head	Kawate K.	整形外科
日本顎関節学会雑誌	習慣性顎関節前方脱臼に対する Dautrey 手術の経験	井上智裕	口腔外科